

建設業 年度末
労働災害防止強調月間
 (2024年3月1日～31日)



発行:株式会社サクマ広報室
 〒174-0043
 東京都板橋区坂下2-32-27
 TEL 03-3558-7316
 FAX 03-3558-7317
 E-mail sakuma@kk-sakuma.com

令和6年2月27日(火)

今月の予定
 建設業年度末労働災害防止月間:
 3月1日～3月31日
 ホワイトデー: 3月14日(木)
 お花見: 3月下旬から
 安全衛生協議会: 3月26日(火)



建設業年度末労働災害防止強調月間は、完工時期を迎える工事が増加し、さまざまな作業が輻輳することの年度末に注意を促し、無事故・無災害で新年度を迎えていただくため、建災防ではこの活動を毎年行い、会員企業様への周知を図っています。

建設業における労働災害は、会員各位をはじめとする関係者の熱心な日々の労働災害防止活動により長期的に減少傾向にあります。近年は下げ止まりの状況にあります。

令和5年12月の労働災害発生状況の速報値では、建設業における労働災害は、死亡災害、死傷災害ともに前年同期に比べて減少しておりますが、建設業の労働災害で最も多発している墜落・転落災害については、依然として死亡災害の約4割、死傷災害の約3割を占めており、なお一層の取り組みが求められます。

労働災害のリスク低減に向けた店社及び現場でのリスクアセスメントとその結果に基づく対策の確実な実施など、実効性のある事業を積極的に推進してまいりますので、関係各位のさらなるご協力をお願い申し上げます。



そもそも普通のモルタルではなく骨材の生コン使って広い面積にコンクリートを打ちま

20	-5	-4	-3	-2	3	4	5	7	
-6	-6	-1	-3	-2	3	4	2	-1	
-6	-3	20	-4	-3	20	20	-3	-4	-3
-5	-4	-3	-3	-4	-1	-2	20	-5	-1
-3	-3	-4	-3	-2	-4	-3	-3	20	-3
-5	-3	20	-1	-3	-3	-2	-3	-2	20
-7	-3	-2	-2	-5	-3	-3	-2	-4	20
-7	-3	-2	-1	-4	-2	-3	-2	20	-2
-7	-4	-5	-3	-4	-5	-2	-1	-1	-6

単位: mm

DPL千葉四街道の施工精度で快挙

建築現場の施工精度は建物の性能や品質を左右します。大和ハウス「DPL千葉四街道II新築工事現場」のコンクリート土間工事の仕上がりがレベルの測定結果が素晴らしいので掲載致します。

役割分担が明確になつていない現場では作業に流れができません。この現場では、職人は密集せず作業し、流れ作業になっていました。

す。しかも勾配material 2/3 %をとらないと水切りがとれません。

大規模なコンクリート土間工事は職人の個々のスキルと作業連携が非常に重要となります。この技術を完璧に行うことは難しく、施工要領、施工手順、役割分担をすべてシステム化し、それを全員が同じ技術を共有することで品質を保つことが可能になります。

高品質で施工されていることがわかります。良い仕事は形になって評価されます。これからの良い仕事をお願いします。

(株)サクマ職長各位 職人増員のご願い

毎日の現場対応ご苦労様です。さて、このたび当社ではかねてよりの懸案でした働き方改革による「時間外労働の上限規制」(2024年問題)即ち、建設業では、今年4月1日から時間外労働の上限規制が適用されます。上限規制後の労働時間は原則として月

社長の一言
 時代が変われば主流が変わる。安全、施工、管理、現場対応も今時代の対応を考慮して準備しておく事。

新 規 現 場 案 内

元請会社	現場名	住 所	直近上位企業	延床面積
清水建設	C街区日本橋一丁目中地区	東京都中央区日本橋	西谷工業	395,000㎡
JFEシビル(株)	GLP境古賀Iプロジェクト	茨城県猿島郡境町蛇	萩原興業	84,500㎡
清水建設	有明南H街区プロジェクト	東京都江東区有明	西谷工業	46,499㎡

45時間、年360時間です。単月では100時間未満、複数月平均80時間以内、年720時間を超える労働は許されません。これらの条件は36協定により、罰則付きで法律に規定されています。

当社でも労働時間を法改正に適応させるため、職人の不足が想定されます。受注、手配現場対応の為、職人の増員の必要があります。各方面において職人の募集と増員を致します。

そこで、職長各位はご友人、お仲間、ご親戚から(株)サクマに参加して頂きたく是非ご協力をお願い申し上げます。

令和6年2月吉日
 代表取締役社長 佐久真 建吉

迫るタイムリミット! 2024年問題対応

建設業でのシステム利用による 長時間労働対策

オンライン開催

快挙 広畑さん原付免許合格



記念興業メンバーの広畑二見さんがついに念願の原動機付自転車免許（学科試験）に合格しました。原付免許は合格率50%以上と難関試験。広畑さんも16回目の挑戦でめでたく合格しました。「今回は自己採点で45点は大丈夫だろうと思っただけマークシートミスがあったらどうしようというよりは合格発表は緊張しまし

た」と不安だった心境をつづりました。「自分一人の力で現場に行きたいという目標があつて受験して、毎回わずかに点数が足らず、何度も諦めそうになりました」と涙ながらに報告されました。「試験勉強は仕事と家庭の合間に時間をつくるのが大変でした。職場のみんなの協力があつたおかげで合格できました」と受験勉強から解放された家庭の様子。「これからは一人で現

場に行けます。合格まで長かつたけれどみなさんサポート長い間ありがとうございました」と結びました。この後、原付講習を受講する予定です。原付免許は16歳以上で受験可、たった25分で「〇×方式二択」48問を回答する狭き門。出題内容は一般常識的なものですが「ひっかけ問題」もあるのが無勉強で合格できるようなものではないと聞かれました。又、適正検査もあります。問題集をきちんと学習していないと合

格にはおぼつきません。



バレンタインのお礼をしましょう

義理チョコや友チョコをもらった場合は、必ずすぐにお礼をするように心がけましょう。お礼をしない場合、あなたの評価は下がり、人間関係が悪化することもあります。

「ホワイデーまでもしえない」と思わず、まずはメールでお礼を伝えることを心がけましょ



災害事例 地下工事中、作業員が一酸化炭素中毒になった

打設したばかりのコンクリート地下工事においてガソリンエンジン発電機を使用した際、作業員4名が一酸化炭素中毒になったものである。

トンネル内部のコンクリート覆工を終えている部分に、電気ドリルを用いて孔を空ける作業を担っていた。作業開始前に一酸化炭素濃度を測定したところ異常がなかったため、発電機を稼働させて作業を開始した。午前中に一酸化炭素濃度が70 ppmとなり1度だけ警告が出たものの、一定の時間を空けて作業を再開した。午後になると、作業主任者ら



2名は別の作業に移らなければいけなかったため、新たに2名の作業員と交代して作業を再開した。すると約2時間が経過した時、作業員4名が気分の不快を訴え始めたため、

作業現場には換気装置を使用していたが、ガソリンエンジン発電機を考慮していない換気量であった。また、元請けから作業主任者に対して発電機の使用方法についての説明、及び対策などの指導は行なっていなかった。

本件労災は、換気が十分でないトンネル内で内燃機関を使用したことや、一酸化炭素中毒への認識が低く、一度警告が鳴った後に適切な措置を施さなかったことが原因で起きた災害である。

このような事故を防ぐために、トンネルのような換気が悪い

場所では内燃機関は極力使用しないこととし、やむを得ない場合は十分な換気を施すことが重要である。また、作業主任者への安全衛生教育を行い、作業員全員に有害物質の危険度を周知させることである。

一酸化炭素中毒

- ✓ 閉め切った室内
- ✓ 石油、ガス、炭の燃焼
- ✓ 同室者もおかしい
- ✓ まず換気、すぐ換気
- ✓ 疑ったら病院へ



編集後記

節分を過ぎずには、日々の積み重ねが評価される。日々の積み重ねが評価される。日々の積み重ねが評価される。

【編集・文責・飛田 明男】

先月の安全衛生協議会の議事録

1. 日時：令和5年1月30日(火)	17:05開会
2. 場所：(株)サクマ 本社会議室	
3. 参加者：役員他 11名	
4. 省エネルギー月間の実施報告	
5. 現場パトロール・ヒヤリハットの報告内容	
6. 先月の安全目標に関する反省	
7. タンパエンジンのメンテナンス方法の説明	
8. 働き方改革の実施に関する説明	
9. 施工精度に関する説明	

17:50閉会

今月の安全衛生協議会の議事目録

1. 開会のあいさつ（議長）	17:00
2. 省エネルギー月間の説明	17:05
3. 先月の安全目標の達成状況	17:10
4. 現場パトロール・ヒヤリハットの報告	
5. 月間安全目標：第三者災害の防止の徹底	
6. 安全帯不使用方法に関して	17:30
7. 来月の予定に関して	17:40
8. 質疑応答	17:45
9. 閉会の宣言	17:55